



道の駅に、いつきちゃん、くまモン、カッパ集合!



8月14日(日)、降りしきる雨の中、道の駅に、カッパが出没したとの目撃情報が入り、くまモンがいつきちゃん号に乗ってその捜索にやってきました。昨年に続き、今年も人吉球磨では、カッパの目撃情報を募集。今年は、くまモンが、人吉球磨カッパ捜索隊の特別隊員として任命され、村内はじめ人吉球磨各地で、カッパ捜索に奔走しました。

くまモン、カッパの出没時は、いつきちゃんも道の駅で、ちょうど観光PR中でした。三者そろって、観光客、帰省客の方々が大勢集まり、「くまモン可愛い」「いつきちゃんこっち向いて～」との声があちこちから聞こえ、一緒に記念写真を撮ったりされ、とても人気のご様子でした。

蒲島知事、五木ダム中止方針諮問経緯説明で来村・・・2面
被災地派遣職員報告・・・3面
地区夏祭りが開催されました・・・4～5面
農業委員会の新委員が決まりました・・・8面
秋の全国交通安全運動実施のお知らせ・・・9面
全日本エージシューターマスターズゴルフ大会のお知らせ・・・10面
第23回「五木の子守唄祭」開催のお知らせ・・・10面

今月の
主な内容

発行日/平成23年9月1日 発行/五木村役場 編集/総務課
〒868-0201 熊本県球磨郡五木村甲2672-7 TEL: 0966-37-2211 FAX: 0966-37-2215 ホームページアドレス <http://www.vill.itsuki.lg.jp>



Topics

五木村伝統民俗芸能・梶原太鼓踊

先祖の霊を慰めることを願って、毎年盆に行われている梶原集落の伝統行事である「梶原太鼓踊」が、8月14日(日)、梶原地区集会所で行われました。梶原集落に住む、宮崎崇臣さん、坂口福市さん、坂口昭二さん、入口幸助さん、山口実さん5名が、黒い尾羽の笠と紺地に赤で竜と雲を染出した踊り着を身に纏い、それぞれ太鼓、鉦を打ちながら、踊歌「東の山」を披露しました。この日は教育委員会委託による映像製作業者の方も撮影に来ており、村では、現在、村内の伝統行事などの映像による保存化にも取り組んでいます。



Topics

瀬目地区でヒマワリが一面に開花しました。

瀬目の農地に、景観作物、緑肥作物として6月上旬に蒔いたヒマワリが8月10日頃より、次々と咲き始めました。ヒマワリの栽培は、シルバー人材センターの皆さまのご協力の下で行われました。今後はヒマワリを敷き込み、11月に麦を播種する予定です。



耕作放棄地対策事業を行っている瀬目農地では、牛の放牧も行っております。住民の皆様も是非瀬目農地においでになってはいかがでしょうか。

Topics

短冊に願いを込めて。旧暦七夕の飾り付けが行われました。

旧暦の七夕(8月7日)に備えて、村内各地で七夕の飾り付けが行われました。色とりどりの短冊や輪つなぎを下げた七夕飾りは、道の駅・国道445号周辺などに飾られ、道行く多くの人々の目を楽しませてくれました。



保育所の子どもたちが、願いごとを書いた短冊、色紙を自由に切り貼りした七夕飾りを役場まで持ってきました。副村長と一緒に記念写真を撮りました。



役場庁舎内の七夕飾り。昨年 樺木信利さん(土会平)からご提供頂きました飾りを使い、装飾を施しました。



国道445号沿いの道の駅、四季の里周辺の七夕飾り。道の駅周辺では、役場OB会ら、四季の里では、シルバー人材センターの方々が行い、周辺をカラフルに覆いました。



編集後記

今年も各地区の夏祭りに見に行ってきました。昨年は西分館と北分館が同日開催でしたが、今年はそれぞれ別の日程でできました。村民の皆さんの楽しんでいる様子、笑顔にあふれた素敵な表情など、いっぱい撮ることが出来て良かったです。個人的に心残りだったのは、お楽しみ抽選会が今年はまったく当らなかったということ。来年は豪華賞品が当たるよう、そのときに備えて、運気を高めておきたいと思っています。

まだまだ暑い日が続きますが、熱中症には十分気を付けて、9月からの行楽シーズンを楽しんでいただければと思います。(弘)

人の動き (7月末現在)

人口・・・1334人
世帯数・・・543世帯

	転入	転出	出生	死亡
男	7	4	1	0
女	1	4	0	0
計	8	8	1	0

※6月1日～7月末までの動き

戸籍の窓口

● 出 ●	おめでとうございます。
7月23日 山口 雅人(やまぐちまさひと)	
8月8日 高田 栄翔(たかたさと)	
7月12日 川上 則男(79才)	上平瀬
7月12日 森山 勉(79才)	高野
7月12日 岡崎 マツエ(82才)	西谷
8月3日 田中 克尚(71才)	西谷
8月8日 下内 ヤエ(92才)	山口

五木ダム中止方針で再評価監視委員会へ諮問 ～蒲島知事来村。県営五木ダムについての意見交換会・住民説明会が行われる～

7月20日（水）、県営五木

ダム建設中止を表明した蒲島
郁夫熊本県知事が、8月11日
（木）、五木ダム建設予定地及
びその周辺流域の現地視察、
五木村議会及び本村住民との
説明会・意見交換会のため本
村を訪れました。

蒲島知事は、現地視察を終
えた後、村役場にて、村議ら
への説明会、意見交換会を実
施。その後宮園体育館に場所
を移し、八重・宮園・竹の川
などの流域地区の住民を対象
に説明会、意見交換会を行い
ました。会場には多数の関係
者、報道陣らが詰めかけ、蒲
島知事の発言に注目が集まり
ました。



●蒲島知事発言要旨

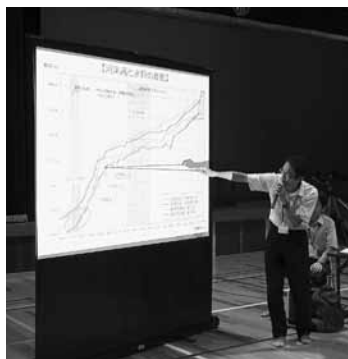
- 1、五木ダムについては、県公共工事再評価監視委員会に中止の方針で諮問。同委員会の答申結果を受けて最終判断する。
- 2、昭和40年7月規模の洪水が堤防から溢れないことが検証できた結果、ダムは不要と判断した。
- 3、流域の当面の治水対策としては、河床の安定や橋梁・護岸の保護などを行っていく。また土砂が堆積しないように流下能力を向上させる対策も行っていく。



- 4、住民の皆様、議会から頂いた意見を踏まえ、また専門家とも協議しながら、今後の具体的な治水方針を示していく。

●村側発言要旨

- 1、地元説明もなく一方的にダム中止方針で評価監視委員会に諮問されたことに怒りを覚える。
- 2、瀬や淵のある自然の複雑な地形の中で、河川は流れている。川遊びができ、皆に親しんでもらえることを考慮した治水対策をお願いしたい。
- 3、竹の川地区は土砂堆積が心配。国・県での早急な対応をお願いしたい。



- 3、実際に大雨時に河川の現場を見てもらいたい。そうしたことなしに、本当の治水対策ができるのか。
- 4、宮園下流域の話ばかり出ているが、上流域は大丈夫なのか。
- 5、村としては今回あくまで知事からダム中止に至った判断の経緯・理由などを伺っただけで、今回の説明会をもってダム建設中止を容認したわけではない。

●今後の村の対応

村としては五木ダムの建設中止は容認できないものの、もしダムを中止するとすれば、ダムに替わる治水対策案を示すべきであることを県に要請します。村としては住民の皆様が納得して頂ける形で、今後の課題解決に向けて、真摯に取り組んでいきます。



東日本大震災復興支援

五木村から2名の職員を派遣

未曾有の大惨事を引き起こした東日本大震災。被災地復興に向けた援助が現在行われておりますが、五木村からも「チーム熊本第15陣・第16陣」として、2名の職員が6月～7月にかけての12日間、宮城県東松島市に派遣されました。被災地がどのような状況だったのか、職員がどのような活動を行ったのかについて、ご報告致します。

「被災地の一日も早い復興を願って」

総務課 山尾 浩二 主査



東日本大震災
熊本県派遣チ
ーム第15陣とし
て、6月22日か
ら7月3日まで
の約2週間、宮
城県東松島市へ

行っていました。
被災地での業務としては、震災で被災した家屋等の応急修理の助成申請のデータ入力が主な仕事でした。

東松島市の家屋の被害では、全壊・半壊など併せて6300戸を超す被害があつており、助成を求める多くの被災者の方が連日のように市役所へ訪れる状況でありました。

また、業務の中で窓口に立って被災者の方への対応をさせて頂きました。が、長期にわたる避難所生活（※この時期はまだ仮設住宅は建設中）でお疲れの中、また、被災による心身のストレスと将来への不安を抱えながらも、長時間待たされても苦情もなく、逆に

九州から来た私たちへ「熊本からご苦労様です。ほんとうにありがとうございます」という感謝の言葉を頂いたときは、頭が下がる思いでした。

市役所職員についても、連日不眠不休で震災・復興対応や通常業務を行っており、疲労困憊した状況で人手が足りないというのが実感しました。今後も継続して外部からの人的支援が必要だと感じました。

被災から約5ヶ月、まだまだ復興には時間が掛かります。被災地の方は今も現地で頑張っておられます。同じ日本という国で、こんな残酷な出来事が起きたことを実感し、被災している私たちの一日

が、一日も早い東日本復興のため助けよう頑張っているように感じました。



被災地での活動の様子
（東松島市役所にて）

「東日本大震災支援活動に参加して」

産業課 土肥 博司 主査



私は、熊本県支援活動チームの一員として7月1日から12日間、東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県東松島市での支援活動に参加させていただきました。

活動内容は、当時急務であつた仮設住宅など住居に関する申請受け付けや被災証明などへの対応であり、私たち以外にも全国から自治体職員や自衛官、警察官、また民間ボランティアの方など多くの方が様々な支援活動に従事されておられ、今回のような大災害では物的・金銭的支援はもちろんですが人的支援の重要性も強く感じました。

また今回の活動に参加するまでは、被害の大きさや被災地の状況を各種報道により認識していたつもりでしたが、現地に入り直接目にしたものは想像をはるかに上回る状況でした。なかでも活動期間中に大きな地震による津波警報が発令された際には、防

く必要があると切に感じました。
今回の派遣については、これまでの人生で大変貴重な経験をさせて頂き、本当に感謝します。
宮城県東松島市、東北地方の一日も早い復興を祈念します。

災無縁が鳴り響き、警察官や消防関係者の避難誘導により避難される方々の姿を目前にし、また自分自身が感じた恐怖心からも人命が何より大切であると思ひました。

五木村は津波の心配はないものの、洪水や土砂災害などの災害が何時発生するか分からない地域であります。今回の経験により自然災害の怖さを知られ、また人命を救うには安全な場所への早めの避難が最も重要であると改めて感じました。

今回の支援活動において、被災地を直接目にするのももちろん、派遣チームの一員として被災自治体へのお手伝いができたことは良い経験であり関係者の皆様に深く感謝申し上げます。共に被災地の一日も早い復興を心から祈念いたします。



東松島市の被災地視察にて。
未だ多くの瓦礫が街を覆っていた

《8/13（土） だごひゃご祭》

北分館主催。旧北小学校校舎・体育館前で行われました。
今年は五木村研究会（青木勝士代表）の方々が福島県の子どもたちを招待し、ご参加頂きました。



ヤマメつかみ取り大会



いす取りゲーム



スイカ割り



踊りクラブ（老人クラブ・婦人会・総おどり）



ミニ花火大会



福引抽選会



カラオケ大会



祭りの最後はあめ投げで締められました。



子どもたちが取った
ヤマメの塩焼き。
また五木村研究会から、
鹿カレーが無償で
振舞われました。



カッパがお祭り会 場に登場！
子どもたちビックリ？

《8/14（日） 白滝納涼祭り' 2011》

溪流白滝の会・西分館主催。昼の部「清流遊び」が
白滝公園で、夜の部「納涼祭り」が小鶴体育館で行
われました。
白滝納涼祭りにも、五木村研究会の方々が福島県の
子どもたちを招待し、ご参加頂きました。



そうめん流し



スイカ割り。
再びカッパが登場。



カラオケ大会



カッパ捜索特別隊員・
くまモンも登場！子ど
もたち大はしゃぎ。



ヤマメ掴み取り



清流宝探し



コンサート&ダンス



抽選会。一等には高圧
洗浄機がプレゼント！



夏だ！祭りだ！

村内各地で夏祭りが行われました。



帰省客・観光客で賑わう中、今年も各地区で分館主催による夏祭りが行
われました。焼き鳥、カキ氷、ヤマメの塩焼き、缶ビールや焼酎などが夜
店に出され、ヤマメやウナギのつかみ取り、カラオケ大会、お楽しみ抽選
会、各地区それぞれ独自の催しものなどが行われ、大変盛況でした。

村内外より、地区夏祭りにご来場頂いた皆様ありがとうございました。
また、大変ご多忙の中、お祭りの準備をされました役員の皆様方には深く
感謝申し上げます。

《8/6（土） 東分館夏祭り》

東分館主催。道の駅裏駐車場で行われました。



ラムネ・ビール早飲み大会



ヤマメ・うなぎつかみ取り



祭り会場である道の駅裏駐車場
周辺に飾り付けられた提灯



ミニ花火大会



野外上映会



祭りの最後を締め括るのは、お楽しみ抽選会。
豪華な賞品が各種出揃いました。



出店の様子。焼き鳥、焼きソバ、スペアリブ、
カキ氷などを出しました。

8月17日(水)～

五木赤ダイコン栽培交流学習会

＝県立菊池農業高校と交流学習を実施しました＝

8月17日(水)、五木の小中学生と県立菊池農業高校(菊池市)の生徒の間で、交流学習会が行われました。交流学習会は、菊池農業高校の生徒の皆さんが、本村の出羽地区で採取した希少な赤ダイコンの種を、児童・生徒と共同で植える形で行われました。児童・生徒らは、高校生の指導のもと、畑作り、肥料入れ、畝作り、マルチ張りなどの作業を丁寧に行いました。地域資源の伝承活動として行った今回の交流学習会、管理栽培を通して、児童・生徒の皆さんは動植物の命の大切さをまた一つ学ばれたことでしょう。



8月21日(日)

MTB クロスカントリーレース in 端海野

＝3年ぶりの開催。多くのMTB 愛好家が端海野に集う＝



端海野自然森林公園の大自然の中をマウンテンバイク(MTB)で駆け抜ける「MTB クロスカントリーレース in 端海野」が8月21日(日)開かれ、郡市内外などから集まったMTB 愛好家約75人が起伏の激しい難コースに挑戦しました。大会では、午前8時半から開会式が行われ、午前9時より、端海野自然森林公園グラウンドをスタート・ゴールとして、ビギナー(初心者)、スポーツ(中級者)、エキスパート(上級者)の順でレースが開始しました。途中、悪路に車輪がとられて転倒したり、石などでタイヤがパンクする場面もありましたが、選手たちは懸命にペダルを踏み込みタイムを競っていました。

ゴール地点では、どの選手も汗を流したため、体とマウンテンバイクは泥だらけとなり、さすがに疲れきった表情でゴールイン。仲間たちと互いの健闘を讃えあっていました。大会出場者は村外の方ばかりでしたが、出場資格に制限はありませんので、村民の皆様も興味がありましたら、次回開催される際は、是非チャレンジしてみてください。



8月6日(土)～7日(日)

第12回五木村よさりのラリー

＝迫力あるバイクレースが展開されました＝



久ナイトレースです。

今年は全国から、43名の参加があり、また宮城県からスタッフとして参加された方もおられました。

台風之余波を受けながらも、雨と風の中、出場者はそれぞれのバイクの腕を競いながら、迫力のあるレースを展開しました。翌日7日(日)には、表彰式、チャリティーバザールが行われました。

バイク免許及びバイクをお持ちの方、興味のある方は、来年是非参加・観戦してみませんか？



8月20日(土)～21日(日)

五木を体験！くまモンの林間学校 in 宮園

＝大自然をまるごと楽しむんだモン！＝

8月20日(土)～21日(日)の2日にかけて、旧北小学校で林間学校が開催されました。林間学校には、村内外から7組の小学校高学年の親子が参加。主催者代表でくまモン林間学校実行委員会事務局の黒木光重さん(宮園)から「五木村の大自然の中で、思いっきり遊びながら色々なことを学んで、夏休みの良い思い出づくりにしてください」と挨拶が行われました。

あいにくの悪天候の中、初日は、五木の語り部教室、地元の食材をふんだんに使った給食提供、鹿の角でのアクセサリ作り、ツリークライミングが行われ、夕方～夜間よりバーベキュー、キャンプファイヤーが行われ、親子の皆さんは、北小体育館にテントを張って、そこで一夜を過ごしました。

2日目は、くまモン体操、宮園大イチョウ・神社散策、ヤマメのつかみ取り、よもぎ饅頭作りの料理教室などが行われ、参加親子に修了証とプレゼントが授与されました。2日間にわたる林間学校には、いつきちゃん、くまモン、カッパのゆるキャラトリオも登場し、皆さんとても楽しく、有意義に過ごせたようでした。



7月30日(土)

五木村観光コバサク火入れ体験

＝コバサク体験一番の目玉、村内外から多数の参加＝

7月30日(土)、川辺川ダム水没予定地・池の鶴において行われました。平成22年度より、村では、観光コバサク(焼き畑農法)に取り組んでおり、今年で2回目の実施となりました。火入れ作業は、五木村ファンクラブ会員、シルバー人材センター、住民の皆様が協力して行い、消防団本部分団がその警戒にあたりました。

燃え盛る炎と、真夏の猛烈な暑さの中で、皆様汗だくになっていましたが、昔ながらの伝統農法に楽しんでいる様子でした。8月6日(土)には、ソバの種まき、鹿ネット張り、8月27日(土)には、間引き作業も行われました。今後は10月にソバの収穫作業、11月の子守唄祭りでは、ソバ挽き・ソバ打ち体験も行われる予定です。



火入れ作業が行われた池の鶴。今年は去年の場所(右)に加え、旧五木中学校前(左)の2箇所で行われました。



8月2日(火)

第58回熊本県小中学校へき地・小規模校教育研究大会人吉球磨大会

＝へき地・小規模校教育の充実をはかって＝

8月2日(火)、五木中学校で開催されました。本大会は、県内のへき地校・小規模校等に勤務する教職員が、日ごろの教育実践を研究協議しながら、交流を深めるとともに、へき地・小規模校教育の充実を図ることを目的に、2年に1回、県内各市町村持ち回りで開催されているものです。熊本県へき地連会長の鮫島謙一五木東小学校長先生より、「へき地であるからこそできる教育もある。本日の大会を通して、へき地教育のあり方についての更なる充実・発展を図り、またそれを全国につなげていけることも期待したい」と挨拶。午前中は、郷土史家・前田一洋氏による「五木の子守唄とその誕生の背景」についての講演、東小児童による「正調五木の子守唄」「高野の棒踊り」の披露が行われた後、午後からは頭地地区4会場で、各種教育関係をテーマに分科会が開かれました。この日の大会に参加されました県内へき地校等に勤務する教職員、教育関係者の皆様、お疲れさまでした。



7月17日(日)・31日(日)

五木村古文書勉強会

＝五木村の歴史を、基礎から楽しく紐解く＝



五木村教育委員会では、頭地代替地へ移転の際、偶然発見された五木庄屋文書を基に古文書勉強会を7月から開講しました。この勉強会では月2回のペースで、相良古文書研究会の会員の方を講師に招き、江戸時代の村の姿が記録さ

れた資料を読み解きながら、当時の五木村の様子を学んでいます。受講生は、初めて見る古文書の文字の読み方等に熱心に取り組まれています。なお、今後も受講は随時受け付けますので、興味をお持ちの方は奮ってご参加ください。



8月1日(月)

村老連グラウンドゴルフ大会

＝炎天下の中、熱戦が繰り広げられる＝

8月1日(月)、東小グラウンドで開催されました。大会には、鶴亀老人クラブ、銀杏老人クラブ、天狗岩老人クラブ、白滝老人クラブ、南伸寿老人クラブの5老人クラブ、総勢10チームが参加。開会にあたり、村山昭吾副会長(宮園)から、「今日は大変暑い中での大会となりますが、十分に水分補給を行って、無理せず、楽しく試合に臨んでください」と挨拶が述べられました。

大会当日は、早朝から猛暑でしたが、参加者の方々は、暑さに負けず、試合に臨んでおりました。結果、鶴亀Aチームが1位、天狗岩Bチームが2位に輝きました。また最も少ない打数でホールインされた吉松タミ子さん(内谷日添)に、特別賞が授与されました。優勝の鶴亀Aチームと、2位の天狗岩Bチームは、9月開催予定の郡老連グラウンドゴルフ大会に、五木村代表として出場することになります。



試合に熱中する参加者の方々。20人以上の方がホールインワンを決めました。

秋の全国交通安全運動実施のお知らせ

運動期間：9月21日（水）～30日（金）までの10日間
運動の重点：
1. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）
2. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
3. 飲酒運転の根絶

「交通事故死ゼロを目指す日」9月30日（金）
この運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。



10月17日(月)～23日(日)は『行政相談週間』です

行政相談委員は行政相談委員法という法律に基づき、住民の皆様の毎日の暮らしの中で感じた役所の仕事についての苦情や要望などを直接受け付け、住民と役所のパイプ役となり、その解決・実現のお手伝いをします。
相談は無料で秘密は守られます。
五木村では、この期間、次のとおり相談所を開設しますので、お気軽にお越しください。
10月17日（月） 午前9時～正午
五木村役場 2階職員厚生室
10月21日（金） 午前9時～正午
五木村役場 2階職員厚生室

「救急フェア 2011」実施要項

1 目的 9月9日の「救急の日」にちなみ地域住民に対し、救急業務への正しい理解と応急手当の認識を深めることを目的とする。
2 日時 平成23年9月11日（日）
開場 12時30分
開会 13時00分（閉会 16時00分）
3 場所 人吉下球磨消防組合消防本部・中央消防署 人吉市下林町1番地
4 主催 人吉市医師会・人吉下球磨消防組合
5 プログラム

実施項目	実施内容
開式	管理者挨拶・医師会長挨拶・消防長挨拶 司会 高村公平さん
医師による講演	医師による講演
救急活動発表	救急隊員による救急活動
住警器の普及啓発	予防課による住警器の普及啓発
東日本大震災緊援隊活動紹介	東日本大震災の被災状況及び緊急援助隊活動紹介
和太鼓	中原学園クラブによる和太鼓
急流戦隊★JIN クラレンジャーショー	急流戦隊★JIN クラレンジャーによるショー
休 息	
お楽しみ抽選会	アウトドアグッズ等

※当日は「くまモン」も出演します。

第61回球磨郡民体育祭報告

第61回球磨郡民体育祭は5月25日～7月24日まで、24種目が行われ、本村から陸上（男子）・水泳（男子）・ソフトボール（男子）・ゲートボール（男・女）・グラウンドゴルフ（男・女）・バドミントン（男子）・ゴルフ（一般の部・シニアの部・グランドシニアの部）の7種目に選手が出場しました。
水泳競技の部では、田中雄士さん（竹の川）が、45歳以上の部、25m自由形において優勝されました。また、50m自由形でも第2位に入賞されました。
バドミントンの個人競技では、30歳以上の部で、高田栄さん（小鶴）ペアが、60歳以上の部で、吉松猛さん（頭地）ペアが優勝されました。
優勝された3名は、9月17日（土）～18日（日）に水俣市・葦北郡で開催される第66回熊本県民体育祭に球磨郡代表として出場されることに決定しております。3名のご健闘を祈念します。

市町村教育委員として永年の功績を評価され栄誉の受賞
木野トヨ子さん
「全国市町村教育委員会連合会表彰」

木野さんは、今年3月末に退任されるまでの10年5ヶ月の長きにわたり五木村教育委員として、本村の教育振興にご尽力いただきました。今回、この功績に対し全国市町村教育委員会連合会表彰を受賞されました。おめでとうございます。
また、退任されるまでの2年間は教育委員長として後世の指導に務められると共に、教育委員会の発展に寄与されました。
長い間大変お世話になりました。

会場広場の実施内容

実施項目	実施内容
体験コーナー	はしご車試乗
	はしご車先端に試乗体験
	ロープ渡過
	ロープを渡る体験
放水	煙体験コーナー
	体験テントの中に入り出口を探す体験
車両展示	放水
	消防ポンプ車からの放水体験
住宅防火コーナー	消防車両と赤バイの展示
かき氷	住宅用火災警報器などの展示・普及啓発
ジュース	無料提供
	消防出入業者によるジュース販売

屋内訓練場の実施内容

実施項目	実施内容
健康相談コーナー	産業保健センター移動相談窓口による身体測定と健康相談
応急手当実技体験コーナー	AED・心肺蘇生法・止血法・骨折などの処置
乳幼児と小児の応急手当実技体験コーナー	応急手当と心肺蘇生法など
各種パネル展示	各種災害及び救急医療
幼年消防ポスター展示	救急や防災に関するポスターの展示
小学生の習字展示	「救急・救命」をテーマとした習字の展示

国民年金
こんなときには届出が必要です

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければなりません。届出は加入する時だけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。もし、届出されなかった場合、年金額が少なくなったり受け取れない場合もありますので、必ず届出をしましょう。

届出が必要とき	異動の内容	持参するもの	届出先
20歳になったとき (厚生年金や共済年金加入者を除く。)	第1号被保険者となります。	・印鑑 (本人自署の場合は不要)	住所地の市町村
退職したとき (厚生年金や共済年金加入者の場合)	第2号被保険者から第1号被保険者になります。(第3号被保険者に該当する場合を除く。)	・印鑑 (本人自署の場合は不要) ・年金手帳	住所地の市町村
配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金、共済年金を辞めたとき	第3号被保険者から第1号被保険者へ	・印鑑 (本人自署の場合は不要) ・年金手帳	住所地の市町村

※詳しくは、お近くの年金事務所へお問い合わせください。
【八代年金事務所】
電話（国民年金課）0965-35-6143

農業委員一般選挙が行われました

任期満了に伴う、平成23年7月10日執行の五木村農業委員会委員一般選挙については、7月5日に立候補の届出のあった候補者は、各選挙区とも選挙すべき委員の定数4名を超えないため、無投票となりました。
7月25日には、新委員による農業委員会総会が開催され、新役員、新担当地区が決定し、今後3年間の任期中で新体制がスタートしました。新役員及び新委員の担当地区は次のとおりです。（敬称略）

会 長	木野 辰喜	公 選
会長職務代理者	村山 實昭	農協推薦
	尾方 重継	共済推薦
	中村 恒雄	公 選
	鶴崎 益喜	公 選
	西村 幸子	公 選

※農業委員会とは「農業委員会等に関する法律」に基づいて市町村に設置される行政委員会、農家の方々の代表機関として、市町村長から独立して農地法に基づく許可等の行政事務を行っている組織です。

新規採用職員のお知らせ

8月1日付けで五木村役場に採用されました中神佳奈です。
保育所の子ども達が毎日元気で明るく楽しく過ごせるようにしていきたいと思っています。
私が生まれ育った五木村で少しでもご恩返しができるように、これから五木村のために精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



離職によって住居を失っている
又は家賃の支払いにお困りの方へ
～ 住宅手当緊急特別措置事業のご案内～

○住宅手当緊急特別措置事業とは
離職者であって就労能力及び就労意欲のある方のうち、住宅を失っている方、又は失うおそれのある方を対象として、原則6ヶ月間（場合により最長9ヶ月間）、賃貸住宅等の家賃として住宅手当を支給するとともに、再就職に向けた支援を行います。
○住宅手当の支給対象者（以下の要件全てに該当する方が対象です）
・平成19年10月以降に離職したこと。
・住宅を喪失していること、又は喪失するおそれがあること。
・申請者及び同居親族の収入額、貯金額が一定以下であること。
・就労能力及び常用就職の意欲があり、公共職業安定所へ求職申込を行うこと、又は現に行っていること。
・その他、各種要件に該当すること。
○支給期間
原則6ヶ月間（一定条件を満たすことにより、最大9ヶ月間まで延長）
※支給額や各種要件、申請の手続などについては、下記の問い合わせ先までご相談ください。
【お問い合わせ先】県球磨地域振興局福祉課
電話0966-22-1040

使って実感！ネットで申告「e-Tax」

「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」では、自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットを利用して、国税に関する各種手続（①所得税、法人税、消費税、酒税及び印紙税の申告、②すべての国税の納税、③納税証明書の交付請求及び法定調書の提出などの申請・届出等）ができます。
詳しくは、e-Tax ホームページをご覧ください。
(http://www.e-tax.nta.go.jp)

多重債務無料相談会

借金問題でお悩みの方の無料相談会を下記のとおり開催します。相談員や弁護士、司法書士がお話を伺います。専門家に相談することが解決への早道です。秘密は厳守しますので、安心して相談してください。
経営指導員等による事業者向けの相談や臨床心理士によるこころの相談もお受けします。
●日時・場所

日 時	場 所
9月12日（月）	崇城大学市民ホール（熊本市市民会館）2階 第5会議室
10月7日（金）	天草市 天草宝島国際交流会館パルト 2階
11月10日（木）	山鹿市 鹿生涯学習・健康センター ひだまり 2階 大会議室A
12月19日（月）	八代市役所 5階 大会議室

いずれの会場も当日受付時間 12:30～15:30
●予約・お問い合わせ（できるだけ予約をお願いします。）
熊本県消費生活センター 電話 096-383-0999
●主催 熊本県多重債務者対策協議会、熊本県、県内市町村、九州財務局、熊本県弁護士会、熊本県司法書士会

- 生徒に対する正しい理解啓発を図ります。
- ・特別支援教育における地域支援センターとしての情報提供等を行います。
- 2 日時 平成23年10月4日(火) 9時30分～11時50分
- 3 場所 熊本県立球磨養護学校
- 4 参加対象者
- ・行政 福祉関係(教育委員会、教育事務所、福祉事務所、福祉課、社会福祉協議会、保健所)
- ・教育関係(小・中・高教職員及び特別支援教育コーディネーター、特別支援教育支援員、幼稚園・保育園職員)
- ・一般(保護者、地域、民生委員、特別支援教育に興味のある方)
- 福祉施設関係
- 当日の内容
- (1) 受付(9時00分～9時30分) 正面玄関※受付後、自由参観
- (2) 学校紹介(9時30分～10時00分) 会議室
- (3) 校長あいさつ(概要説明)
- ・学校紹介DVD放映
- (4) オープンスクール(10時00分～11時50分) 解散
- 各種展示(小学部・小ブレイム)
- ・教材教具、専門書、教育雑誌
- ・児童生徒作品(含、作業学習製品)
- 7 参加方法
- (1) 費用…無料です。
- (2) 申込方法…申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXで申し込んでください。

土地・建物に関する登記測量の無料相談についてお知らせ

熊本県土地家屋調査士会 人吉支部

☎0966(24)4226

熊本県土地家屋調査士会 支部

来る10月1日『法の日』にちなんで、熊本県土地家屋調査士会人吉支部では、土地・建物に関する登記測量の無料相談を下記の日程で行います。お気軽にご相談下さい。

日時…10月3日(月)、10月4日(火)

午前9時から午後4時まで

場所…人吉球磨で開業の各土地家屋調査士事務所

※電話での相談も受け付けます。

無料！筆界(境界)特定相談所

八代市厚生会館

熊本地方方法務局八代支局 宮原

☎0965(32)2654

人吉市消費生活センター

熊本地方方法務局人吉支局 前田

☎0966(22)3393

●実施日時

(1) 期間 平成23年9月4日(日)

(2) 時間 午前10時から午後3時まで(5時間)

●場所 八代会場 八代市厚生会館

「募集」

平成23年度九州大学公開講座の参加を募集します

九州大学宮崎演習林

☎0983(38)1116

1. 講座名「九州山地の森と樹木」

2. 平成23年10月30日(日)

交通事故無料相談 自動車保険請求相談センター

(社)日本損害保険協会熊本自動車保険請求相談センター

☎096(324)8740

人吉会場 人吉市消費生活センター

●相談担当者 法務局職員・土地家屋調査士

●相談内容 土地の筆界(境界)に関する問題

※相談内容についての秘密は厳守します。

※原則として事前予約制とします。

専門の相談員が親身になってご相談に応じます。電話での相談もお受けします。

日時 月々金曜日(祝日を除く)の午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)

※毎月第2・4水曜日の午後1時～4時は弁護士による相談を受けています。(要予約)

場所 熊本自動車保険請求相談センター(熊本市辛島町)

9月 行事のお知らせ

14日(水)	平成23年第3回定例議会	～16日(金)
16日(金)	行政相談	
18日(日)	分館対抗スポーツ大会	
19日(月)	敬老式典	
21日(水)	秋の全国交通安全運動	～30日(金)
30日(金)	区長会	

10月

2日(日)	東小学校運動会
8日(土)	だんだんな祭り
9日(日)	北分館グラウンドゴルフ大会
17日(月)	行政相談
21日(金)	行政相談
31日(月)	区長会

※都合により変更となる場合があります。

3. 実施会場 九州大学宮崎演習林(宮崎県東臼杵郡椎葉村大字大河内)
4. 募集対象者 一般市民
5. 募集人員 15名(応募多数の場合は、初参加の方を優先して抽選となります。抽選の結果は、応募終了後、1週間を目処にお知らせします)
6. 必要経費 無料
7. 申込方法 往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・性別をご記入のうえ申送ください。
8. 申込先 〒883-0402 宮崎県東臼杵郡椎葉村大字大河内949 九州大学宮崎演習林 電話 ☎0983-1381116
- URL: www.forestkyushu-u.ac.jp/miyazaki/index.html
9. 申込期間 平成23年9月20日(火)～10月14日(金)まで
10. 講座内容 10月30日(日)演習林事務所集合 9時00分～16時00分 講義・実習
11. その他 講座を受けられた方には、修了証を授与します。なお、実習では山を散策しますので、スニーカー・雨具・軍手・帽子等をご用意ください。
- 宮崎演習林事務所に集合、解散となります。

第23回「五木の子守唄祭」
(全国子守唄サミット&フェスティバル2011in五木)
開催のお知らせ

開催日：平成23年11月5日(土)～6日(日) 2日間

会場：子守唄公園多目的広場・国道445号

五木村役場・五木東小学校

例年開催されております「五木の子守唄祭」が今年も開催されます。また今年は、昭和62年から岡山県井原市を皮切りに持ち回りで開催されてきた「全国子守唄サミット」も開催されます。サミットには五木村をはじめ全国から子守唄を有する6つの市が参加を予定。子守唄を生かした地域振興を図ることを目的に、サミットやコンサートなどの多彩な催しが行われます。

共通する子守唄というテーマで一同に会し、お互いに地域間交流をより深く図れるよう、村民の皆さまのご協力をよりしくお願いします。

(五木の子守唄実行委員会)

「くまよつ祭」の御案内

熊本県立球磨養護学校

☎0966(42)3792

平成23年10月23日(日)、多良木町の県立球磨養護学校において、「くまよつ祭(まつり)」を開催いたします。時間は9時30分(遊び場、作業製品販売10時5分スタート)から、14時30分(遊び場12時30分閉鎖、作業製品販売13時55分終了)までの日程で予定しています。当日は、小学部の遊び場「くまモン城」の開放、そして、中学部や高等部の作業製品(竹

平成23年度 球磨養護学校「オープンスクール」実施要項

熊本県立球磨養護学校

☎0966(42)3792

1. 目的

・本校の学習活動の様子を広く一般に公開し、本校教育及び知的障害児童

和紙製品、陶芸品、フェルト製品、花の苗、木工製品の販売会や、PTA・賛助団体のバザーを行います。ステージの部(13時スタート)では、賛助団体と本校児童生徒の楽しいステージ発表を予定しています。お誘い合わせのうえ、是非おいでください。

第1回全日本 E-ジューターマスタースゴルフ大会

植杉乾蔵 500回突破祝賀コンペ

まだまだ更新中 750回超えたパイ

参加資格：六十歳以上のエージシューターを経験者若しくはエージシューターを目指している方

日時：23年11月1日(火)10時スタート

場所：球磨カントリークラブ

参加費：8000円(後夜祭費5000円含)

申込締切：9月30日

申込先：868-0037熊本県球磨郡錦町木上1番地 球磨カントリー倶楽部0966-38-2111

URL <http://asmg.jimdo.com>

ロアッソ熊本情報 ロアッソ熊本に関するお問い合わせ (株)アスリートクラブ熊本 TEL:096-283-1200

ロアッソ熊本ボランティアスタッフ募集!!

ロアッソ熊本ではホームゲーム運営をサポートして下さるボランティアスタッフ(スタジアムアテンダント)を募集しています。ボランティアスタッフになって、交流の輪を広げませんか?

◆活動内容

- ホームゲーム運営サポート
- チケットもぎり、チラシ配布、関係者受付、席案内など
- 関連イベント開催時の運営サポートなど

◆参加資格

ロアッソ熊本のサポート活動に興味のある方(高校生以上)

※中学生以下の方は保護者の同伴が必要。

◆参加特典

- 氏名入り専用AD(通行バス)を発行
- 専用駐車場をご用意
- ホームゲームの共通招待券を1枚プレゼント

このほかにも、たくさんの特典があります。詳しくは、アスリートクラブ熊本へ。

2011 Jリーグ Division2 ロアッソ熊本試合日程

9/4(日) 19:00	vs湘南ベルマーレ(KKWING)
9/11(日) 19:00	vsFC岐阜(岐阜メモリアルセンター長良川球技メドウ)
9/18(日) 19:00	vsガイナレ鳥取(KKWING)
9/25(日) 18:00	vs栃木SC(栃木県グリーンスタジアム)
9/28(水) 19:00	vs徳島ヴォルティス(鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム)
10/1(土) 13:00	vsザスバ草津(KKWING)
10/16(日) 16:00	vs愛媛FC(ニンジニアスタジアム)
10/19(水) 19:00	vs栃木SC(KKWING)
10/23(日) 17:00	vs水戸ホーリーホック(KKWING)
10/26(水) 19:00	vsガイナレ鳥取(とりぎんバードスタジアム)
10/30(日) 13:00	vsコンサドーレ札幌(札幌厚別公園競技場)